

2019年8月8日

**ガスパルは、ティーボールを応援しています！**  
**文部科学大臣杯争奪**  
**第22回全国小学生（3・4年生）ティーボール選手権大会**  
**第10回アジア（アジア）オープンティーボール大会**  
 に後援企業として参加しました！

株式会社ガスパル（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本俊昭）は、2018年度に引き続き、2019年度もNPO法人日本ティーボール協会の賛助団体として会員登録しましたのでお知らせします。

当社は、日本ティーボール協会によるティーボール普及活動を応援してまいります。次世代を担う少年と共に、当社をより身近な存在に感じていただきたいと思います。

## 記

## 1. 今回参加した大会について

大会名：文部科学大臣杯争奪第22回全国小学生（3・4年生）ティーボール選手権大会  
 第10回アジア（アジア）オープンティーボール大会

日時：2019年7月29日（月）8:30～17:00

会場：メットライフドーム（埼玉県所沢市）

主催：NPO法人日本ティーボール協会

共催：（株）西武ライオンズ、（公財）日本リトルリーグ野球協会、



北は山形県から南は沖縄県まで全国の予選を勝ち抜いた32チームが堂々の入場行進を行い、熱戦を繰り広げました。



右から5番目：ガスパル代表取締役社長 橋本俊昭

## 2. ティーボールとは

野球やソフトボールに極めて類似したボールゲームで、1988年に国際野球連盟と国際ソフトボール連盟が協力して考案したものです。日本においては、学校体育用として「日本式ティーボール」が1990年に考案されました。現在「日本式ティーボール」は、文部科学省の「学習指導要領」の実施に伴い、全国の小学校でも体育の授業で行われており、野球やソフトボールの入門スポーツとしても注目を浴びています。2018年5月には、高校野球の未来をつなぐ「高校野球200年構想協議会」にて5大目標24事業にも取り入れられました。技術の巧拙なくプレーする人全員が楽しむことができるスポーツなので、現在は幼児からお年寄りまで老若男女問わず幅広くプレーされています。

（参考：日本ティーボール協会ホームページ <http://www.teeball.com/disciple/index.html>） 以上